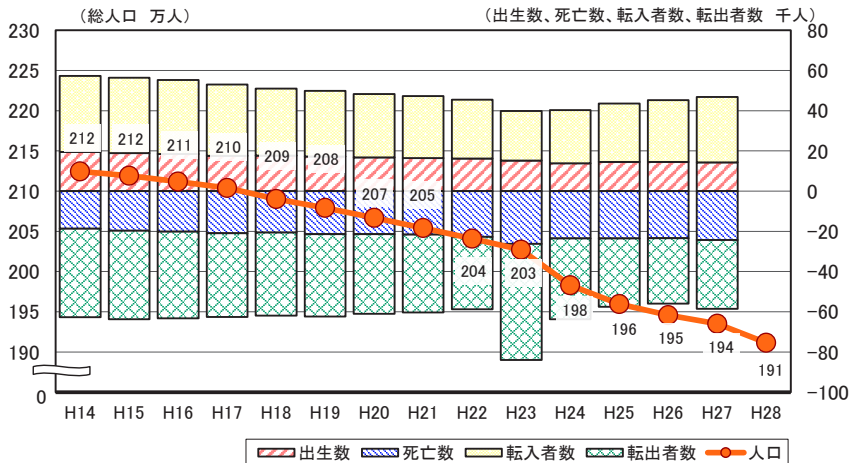


グラフでみる東日本大震災からの歩み ～ 統計データから見る福島県の現状 ～

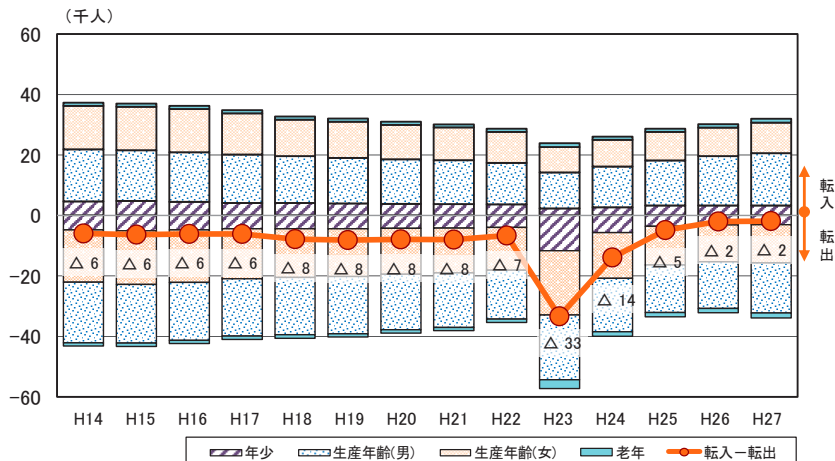
1 県人口の推移

(1) 県の人口(各年1月1日現在の推移)



資料：県統計課「福島県現住人口調査年報」、「福島県の推計人口(福島県現住人口調査結果)」
 ※人口は各年1月1日現在の人数
 ※出生数、死亡数、転入者数、転出者数は「当該年の1月1日から12月31日までの増減数」

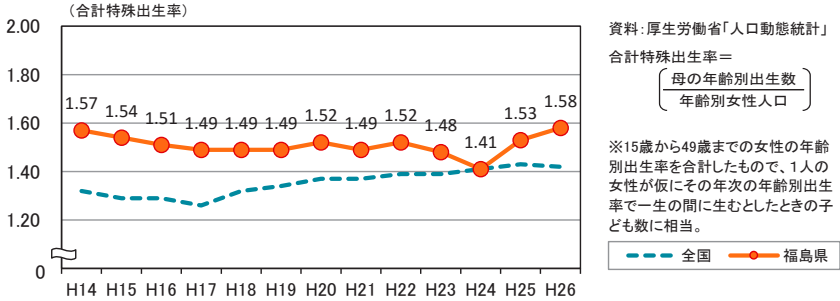
(2) 県人口の社会動態(年少人口、生産年齢及び老年人口の1年の動態)



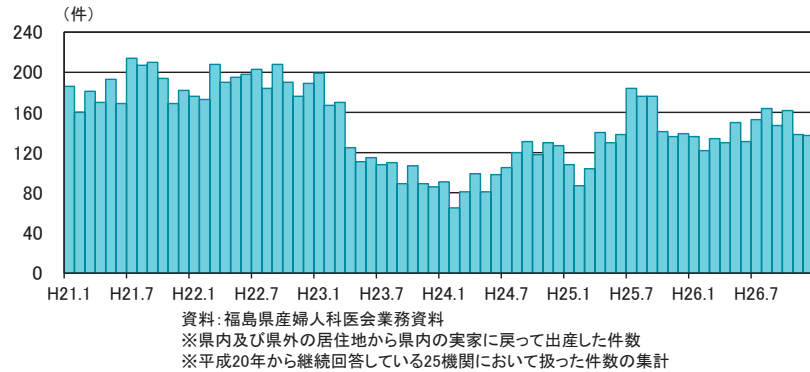
年少:0歳から14歳 生産年齢:15歳から64歳 老年:65歳以上

資料：県統計課「福島県現住人口調査年報」、「福島県の推計人口(福島県現住人口調査結果)」

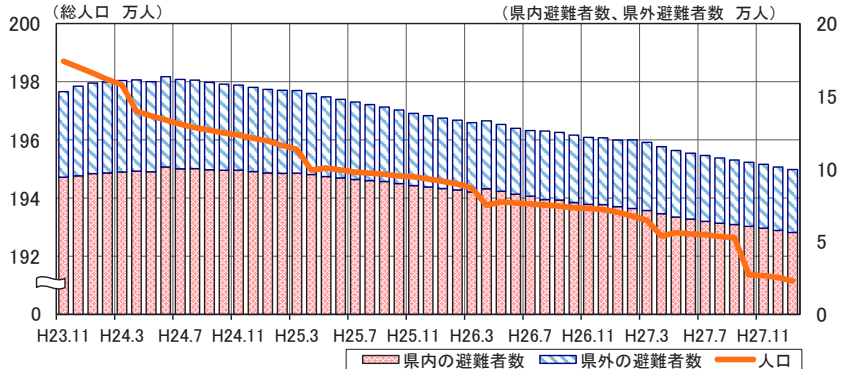
(3) 合計特殊出生率



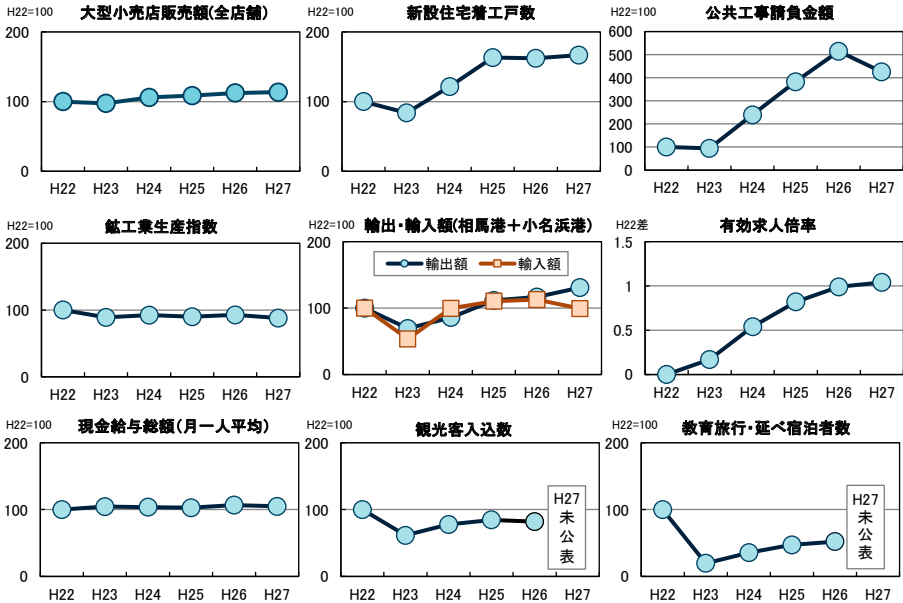
(4) 福島県内の里帰り出産件数



(5) 県の人口と避難者数



2 県内の経済動向(H22暦年=100とした値)



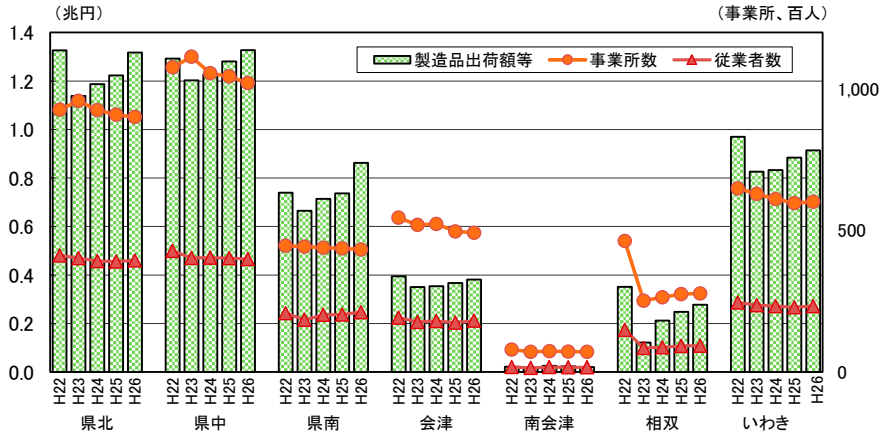
経済情勢に関する指標(暦年値 ※教育旅行のみ年度値)

部門	項目	単位	H22	H23	H24	H25	H26	H27	資料
消費	大型小売店販売額(全店舗)	百万円	223,494	217,826	236,871	242,588	251,115	253,955	東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」
	H22=100		100.0	97.5	106.0	108.5	112.4	113.6	
建設	新設住宅着工戸数	戸	9,342	7,826	11,353	15,233	15,165	15,568	国土交通省「住宅着工統計」
	H22=100		100.0	83.8	121.5	163.1	162.3	166.6	
	公共工事請負金額	百万円	202,335	190,885	484,973	774,804	1,041,421	861,188	
H22=100		100.0	94.3	239.7	382.9	514.7	425.6		
生産	鉱工業生産指数	指数	100.0	88.9	92.5	90.0	92.7	88.0	県統計課「福島県鉱工業指数年報」※H27は「月報」
貿易	輸出額	百万円	52,723	36,576	45,233	58,813	61,517	68,959	横浜税関「横浜税関管内貿易概況」※H27は「貿易速報」
	H22=100		100.0	69.4	85.8	111.6	116.7	130.8	
貿易	輸入額	百万円	412,051	220,964	410,672	454,713	464,973	408,852	県統計課「福島県観光交流課」
	H22=100		100.0	53.6	99.7	110.4	112.8	99.2	
雇用	有効求人倍率	倍	0.42	0.59	0.96	1.24	1.41	1.46	福島労働局「最近の雇用失業情勢について」
労働	H22年差		0.00	0.17	0.54	0.82	0.99	1.04	
	現金給与総額	円	284,827	285,556	295,212	292,629	304,017	298,396	県統計課「毎月勤労統計調査地方調査結果年報」※H27は「月報」
観光	H22=100		100.0	(注1) 104.5	103.6	102.7	106.7	104.8	
	観光客入込数	千人	57,179	35,211	44,459	48,315	46,893	未公表	県観光交流課「福島県観光客入込状況」
観光	H22=100		100.0	61.6	77.8	84.5	82.0	-	
	教育旅行・延べ宿泊者数	人	673,912	132,445	240,148	318,618	350,704	未公表	県観光交流課「福島県教育旅行入込調査報告書」
観光	H22=100		(注2) 100.0	19.7	35.6	47.3	52.0	-	

(注1): 東日本大震災により平成23年3月及び4月の調査を中止したため、調査を実施した10か月分を用いている。

(注2): 東日本大震災により、調査結果回収不能となった一部の施設分は推計値を用いており、他年度とは集計方法が異なる。

3 県内製造業の製造品出荷額等の推移



	事業所数					従業員数(人)					製造品出荷額等(億円)				
	H22	H23	H24	H25	H26	H22	H23	H24	H25	H26	H22	H23	H24	H25	H26
県計	4,186	3,988	3,893	3,832	3,798	165,236	150,168	151,481	150,818	152,768	50,957	43,209	45,526	47,625	50,990
県北	927	958	926	909	901	41,188	40,248	39,170	39,043	39,452	13,266	11,385	11,870	12,231	13,174
県中	1,077	1,114	1,056	1,045	1,021	42,807	40,321	40,376	40,237	39,893	12,924	12,026	12,270	12,809	13,272
県南	446	443	439	437	433	20,822	18,444	20,178	20,344	21,108	7,398	6,647	7,139	7,369	8,624
会津	545	520	523	497	492	19,199	17,655	18,023	17,456	18,114	3,946	3,503	3,543	3,670	3,811
南会津	79	71	74	72	71	1,776	1,457	1,685	1,676	1,623	211	172	252	231	202
相双	463	252	264	275	278	14,883	8,459	8,737	9,171	9,299	3,509	1,217	2,124	2,478	2,770
いわき	649	630	611	597	602	24,561	23,584	23,312	22,891	23,279	9,703	8,258	8,329	8,839	9,137

資料:県統計課編「福島県の工業」

※従業員数4人以上の事業所を対象

※H23、H24年調査における調査対象外の地域

・全域が対象外「楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村」

・一部の地域が対象外「田村市(H23年調査のみ)、南相馬市、川俣町、川内村(H23年調査のみ)」

※H25年調査における調査対象外の地域

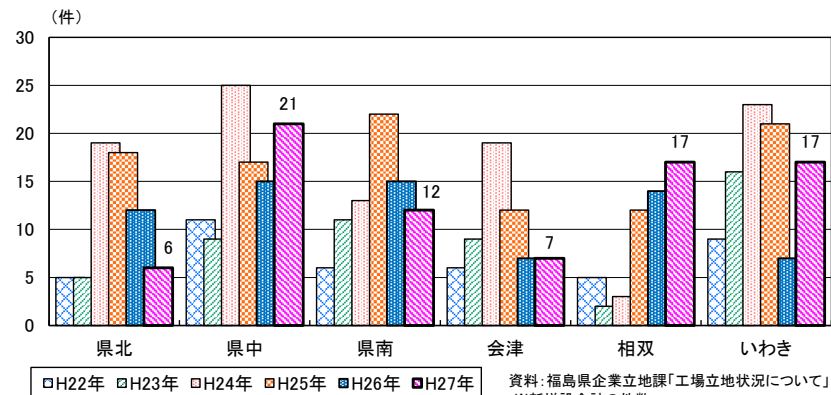
・全域が対象外「大熊町」

・一部の地域が対象外「南相馬市、川俣町、楡葉町、富岡町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村」

※H26年調査における調査対象外の地域

・一部の地域が対象外「南相馬市、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、飯館村」

4 工場立地件数(地域別)の推移



資料:福島県企業立地課「工場立地状況について」

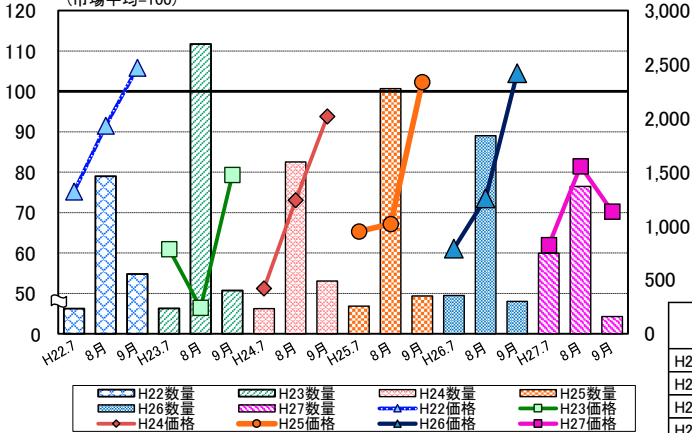
※新增設計の件数

5 県内産の農産物の現状(卸売市場の価格、数量)

(1) もも

福島県産 卸売価格の
市場平均比(福島県産以外)
(市場平均=100)

福島県産 卸売数量(トン)

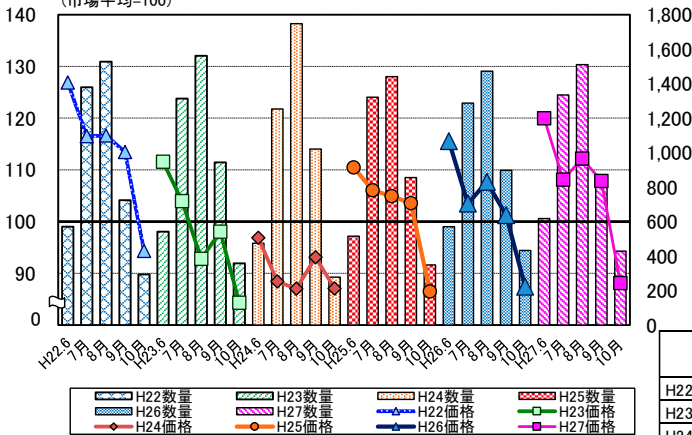


	収穫量 (トン)	全国 シェア(%)	全国 順位
H22	28,200	20.6	2
H23	29,000	20.7	2
H24	27,500	20.3	2
H25	29,300	23.5	2
H26	29,300	21.4	2
H27	26,600	21.8	2

(2) きゅうり

福島県産 卸売価格の
市場平均比(福島県産以外)
(市場平均=100)

福島県産 卸売数量(トン)



	収穫量 (トン)	全国 シェア(%)	全国 順位
H22	49,400	8.4	3
H23	44,400	7.6	4
H24	46,200	7.9	4
H25	41,700	7.3	4
H26	41,500	7.6	3

(資料)

グラフ(卸売価格、卸売数量)・・・農林水産省「青果物卸売市場調査(旬別結果、東京大田市場)」より作成

※卸売価格の市場平均比(福島県産以外の平均価格)

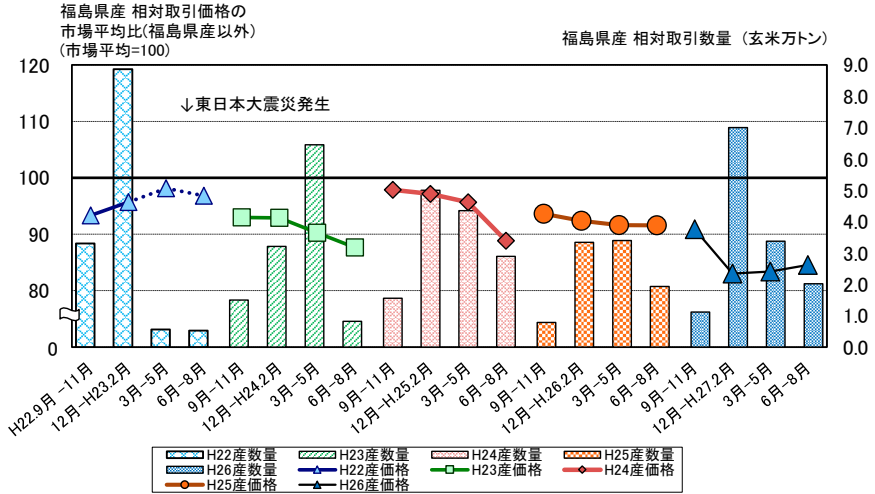
= 福島県産の価格 ÷ [(全産地の価格 × 全産地の数量 - 福島県産の価格 × 福島県産の数量)

÷ (全産地の数量 - 福島県産の数量)] × 100

※卸売数量 = 福島県産の数量

表(収穫量)・・・農林水産省「作物統計」

6 県内産の農産物の現状(米の相対価格、相対数量)



資料:農林水産省「米に関するマンスリーレポート」より作成

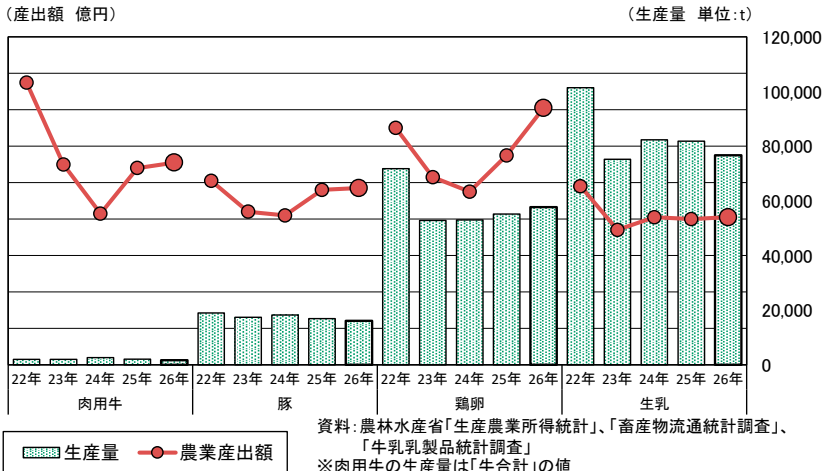
※相対取引価格の市場平均比(福島県産以外の平均価格)

$$= \frac{\text{福島県産の価格} \times \text{全産地の数量} - \text{福島県産の価格} \times \text{福島県産の数量}}{\text{全産地の数量} - \text{福島県産の数量}} \times 100$$

※平成23年5月～7月の相対取引価格は含まれない。

※相対価格は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)の、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格(運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格)を加重平均したものである。

7 県内産の畜産物の現状(農業産出額、生産量)



資料:農林水産省「生産農業所得統計」、「畜産物流通統計調査」、「牛乳製品統計調査」

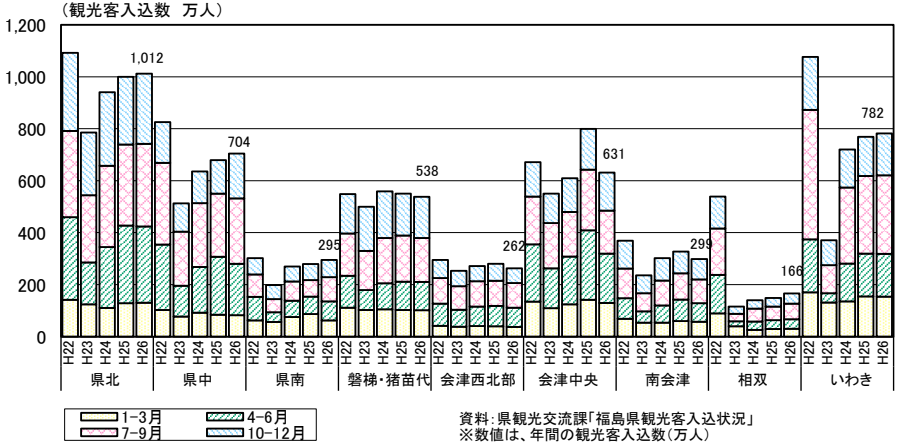
※肉用牛の生産量は「牛合計」の値

※農業産出額=生産数量×農家庭先販売価格

8 県内の観光客入込状況

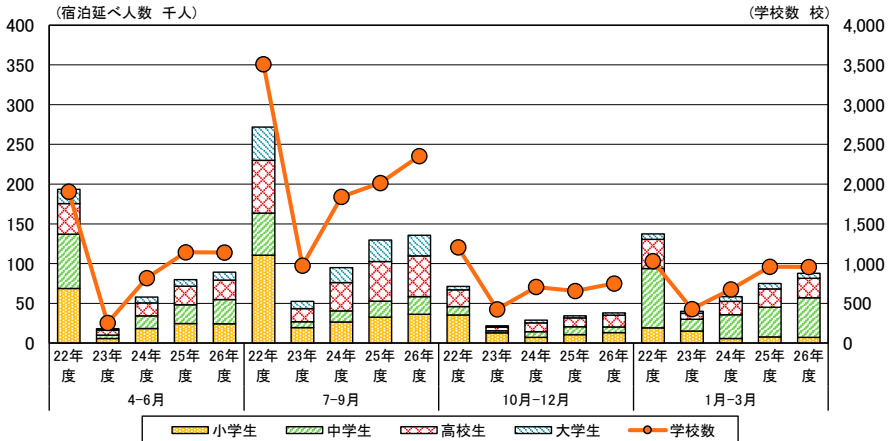
(1) 県内の観光客入込状況

- ・平成26年度の観光客入込数は、46,893千人、平成25年比2.9%減となり、前年を下回った。
- ・避難指示区域の設定が続く相双は、震災前の平成22年比69.1%減と大幅に減少しているが、平成25年比では12.1%増となり、少しずつ回復傾向を示している。
- ・その他の地域については、会津・南会津を除いて、平成25年比はプラスとなった。



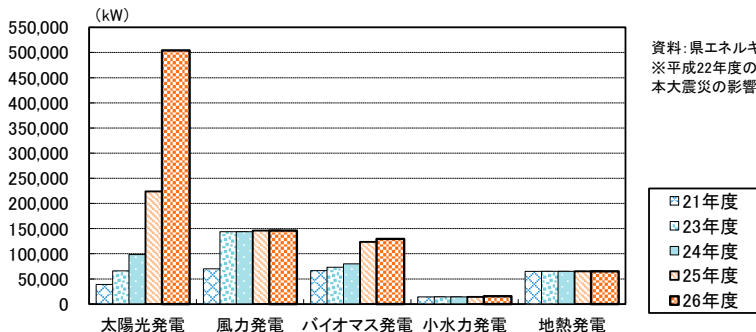
(2) 県内の教育旅行の現状

- ・H26年度の教育旅行宿泊者延べ数は350,704人、前年度比10.1%増、学校数は5,199校、前年度比8.9%増となり、3年連続で前年度を上回った。福島県内で教育旅行を実施した学校の中には、自然や歴史学習に加え、震災を経験した福島県の特性に着目し、震災・防災学習の行程を取り入れている事例もあり、「福島の今」を知るきっかけとなっている。
- ・教育旅行宿泊者延べ数の平成22年度比は52.0%、学校数の平成22年度比は68.0%となり、依然として厳しい状況ではあるが、少しずつ回復傾向を示している。

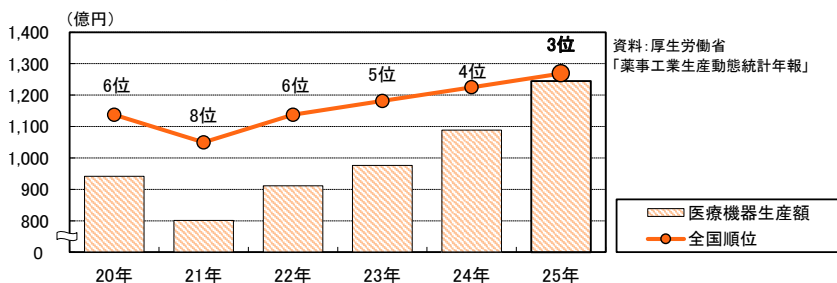


9 県内の成長産業と復興需要の推移

(1) 福島県における再生可能エネルギー設備導入状況

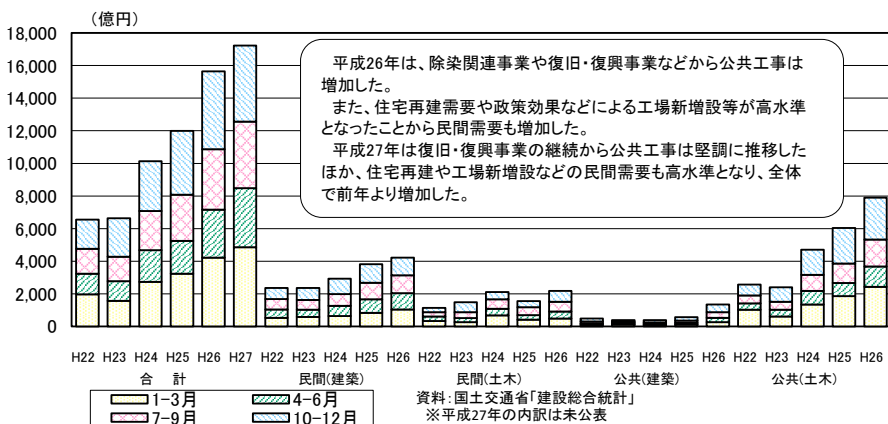


(2) 医療機器生産額と全国順位



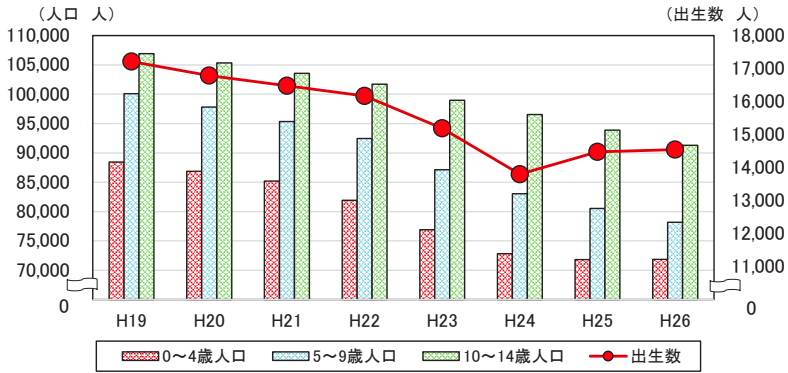
県は「福島県復興計画」において、「再生可能エネルギーの推進」や「医療関連産業の集積」などを12の重点プロジェクトに位置付け、太陽光など再生可能エネルギーの導入拡大や医療機器開発・安全評価拠点の整備などに取り組んでいる。

(3) 建築・土木工事 出来高



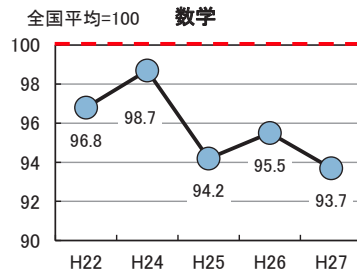
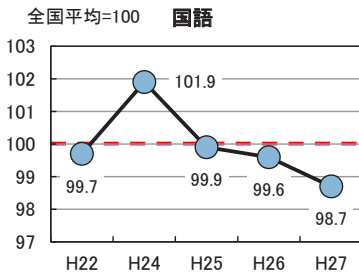
10 県内の子どもの現状

(1) 出生数と0～14歳人口の推移(各年10月1日現在の推移)



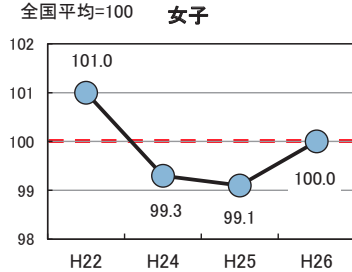
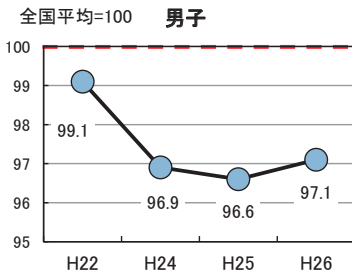
資料：県統計課「福島県現住人口調査年報」、「福島県の推計人口(福島県現住人口調査結果)」
 ※人口は各年10月1日現在の人数
 ※出生数は「当該年の1月1日から12月31日までの増減数」

(2) 全国学力・学習状況調査結果の推移(代表事例：中学3年生)



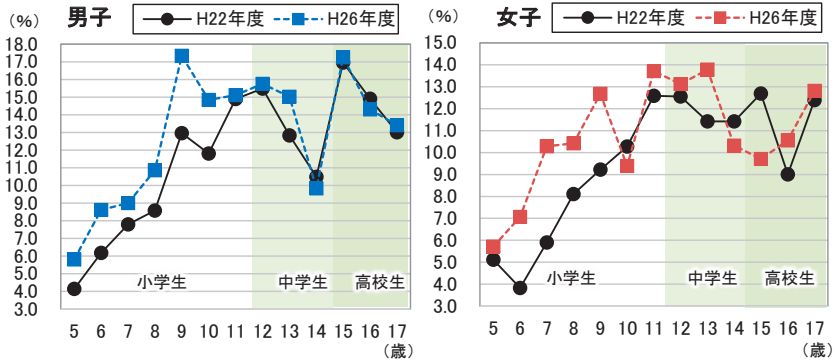
資料：福島県「福島県総合計画審議会平成27年度施策評価調査指標一覧」
 ※全国平均正答率を100とした福島県の平均正答率

(3) 全国体力・運動能力等調査結果の推移(代表事例：小学5年生)



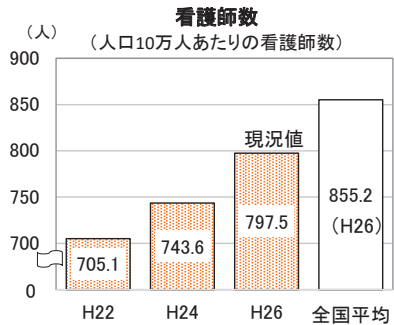
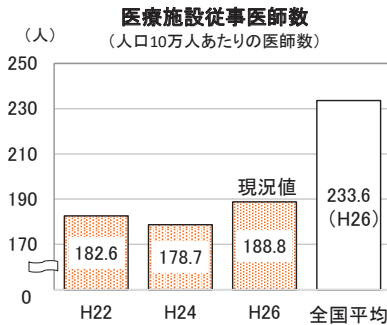
資料：福島県「福島県総合計画審議会平成27年度施策評価調査指標一覧」
 ※平成20年度の全国平均体力合計点を100とした福島県の平均体力合計点

(4) 肥満傾向児の出現率の推移

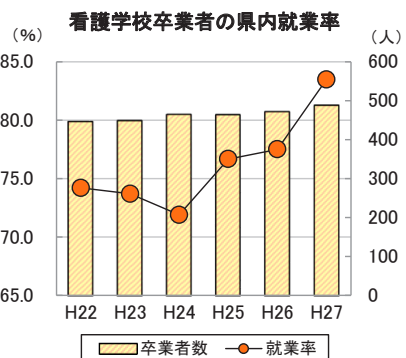
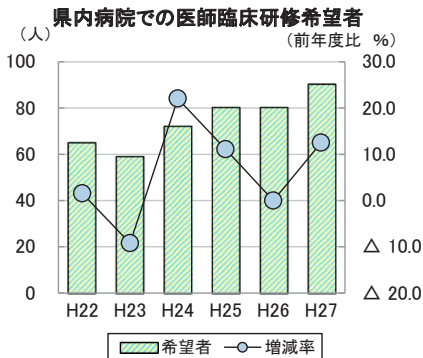


資料: 文部科学省「学校保健統計調査」
 ※年齢階層別人口に占める肥満度20%以上の者の割合

11 県内の医療従事者の現状



資料: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」「衛生行政報告例」
 ※人口は総務省「人口推計」(各年10月1日現在)



資料: 臨床医師研修マッチング協議会「医師臨床研修マッチング統計」
 ※平成27年度は中間報告

資料: 厚生労働省「看護師等学校養成所入学状況及び卒業生就業状況調査」
 ※看護師3年課程養成所(短大・大学除く)卒業生における就業状況